



【花木類】



① ヤブツバキの園芸品種

ヤブツバキは日本原産の植物で、世界中で観賞されるツバキの交配親になった原種。当校には上の写真のような園芸品種が生け垣などに見られる。

② ワビスケ

(コチョウワビスケ)

アルファガーデン内の
早咲きのサクラ



③カワヅザクラ

早咲きで美しいため近年人気の品種。オオシマザクラとカンヒザクラの自然交雑種といわれている。例年は2月下旬頃から開花。

④シナミザクラ

中国原産のサクラの仲間。花後に実がなり食用にできる。いわゆるサクランボはセイヨウミザクラで、寒冷地向きであるがシナミザクラは暖地でも育つ。3月中旬頃から開花。



⑤園芸療法ガーデンの

品種名不明のサクラ

3月中旬頃から咲く早咲きで樹高もあまり伸びないのでカンヒザクラの系統と思われる。花色はぼかしの入ったピンクで、開花時に香りがするのが大きな特徴。現時点では、‘春めき桜’という品種である可能性が高い。



⑥マンサクの品種？

当校では遅咲きのマンサク。2月中旬頃から開花している。

⑦ヒュウガミズキ

3月中旬頃から開花。淡い黄色が上品。

⑧ロドレイヤ

和名シャクナゲモドキ。4月中旬頃まで開花。

⑨ヒイラギナンテン

中国原産の低木。日本の庭園でよく使われる。

※アオキ

斑入り葉はよく庭木として使われる。雌雄異株で、赤い実がつくのは雌株。



⑩シモツケ

‘ゴールドフレーム’
春先の新芽がオレンジ色で美しい。

⑪アケボノアセビ

日本の山野に自生するアセビの桃色の品種。アセビよりやや早く咲く。

⑫コブシ

日本の山野に自生する樹木。3月中旬頃から開花。

⑬ユキヤナギ

公園などでよくみられる低木。

【草花・球根類】



※クロッカス
早春の球根植物の代表格。紫、白、黄色などあり。

⑭ニホンスイセン
日本原産ではなく古い時代に中国から渡来した。地中海原産。

⑮スイセン
‘テータテート’
早咲きの小型のスイセン。



※クリスマスローズ各種
ピンク、白、黒紫、ピコティなどバリエーションがあり、ガーデンの各所でみられる。



⑯イオノプシジウム
ポルトガル原産の一年草。こぼれ種で増える。

⑰ヒマラヤユキノシタ
やや多肉質な、大きな団扇のような葉が特徴。

⑱カンザキアヤメ
地中海原産の冬咲きのアヤメ。

⑲ローダンセマム・ホスマリエンゼ
モロッコ原産のマーガレットに似た植物。ややシルバーの葉も美しい。

⑳ビオラのハンギングバスケット

淡路景観園芸学校
アクセス



※アオキ、クリスマスローズ、クロッカスはガーデン各所でみられる